

〈令和7年1月21日（火曜日）vol. 419〉

《 新着情報 》

◇ 令和6年産米の相対取引価格・数量（令和6年12月）が公表されました

令和6年産米の相対取引価格・数量（令和6年12月）が公表されましたのでお知らせします。全銘柄平均価格等は以下のとおりです。

＜全銘柄平均価格・合計数量＞

相対取引価格 24,665 円/玄米 60kg 税込（対前年同期比 160%）

相対取引数量 205,975 玄米トン（対前年同期比 125%）

滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250117.html> (プレスリリース)

◇ 米に関するマンスリーレポート（1月号）が公表されました

米に関するマンスリーレポート（令和7年1月号）が公表されましたのでお知らせします。今月号では、「令和7年度予算概算決定の概要について（水田活用関係）」が特集されています。

米の価格や在庫量など、米流通等に関する直近の情報がまとめられたこのレポートはこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250117\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250117_1.html) (プレスリリース)

◇ 「近畿女性農業者交流会」の開催について

令和7年1月28日（火）にイオンモール KYOTO にて、近畿の女性農業者を対象とした「近畿女性農業者交流会」を開催します。

本交流会では、女性農業者の活動について、府県域を越えた広がりや連携を促進するとともに、次世代に繋ぐ食と農の魅力を発信することを目的とし、交流会、パネルディスカッションを行います。

開催内容等詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/sien/250117.html> (プレスリリース)

◇ NIPPON FOOD SHIFT FES. 大阪 開催

農林水産省は、消費者に日本の「食」と「農」を取り巻く課題を身近なものとして考えてもらうための国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開しています。

1月25日（土）及び26日（日）の2日間、「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES. 大阪」を、グランフロント大阪において開催します。

農家エッセイコニック「百姓貴族」・アニメ「天穂のサクナヒメ」のパネル展示、マルシェの出店、Z世代の学生による展示・発表・ワークショップ等、多彩なステージを展開します。

詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/250110.html> (プレスリリース)

<https://nippont-food-shift.maff.go.jp/fes/osaka20250125/> (公式サイト)

◇ ジェトロからの韓国 GS RETAIL 向け日本産食品（菓子・酒類）オンライン商談会の案内について

◇バイヤー： GS RETAIL

◇商談実施日：2025年2月25日（火）～28日（金）

◇時間：9:00～17:00の間

◇商談方法：オンライン商談

◇対象国：韓国

◇商談言語：韓国語（逐次通訳有）

◇対象品目：

【酒類】

　　ウィスキー（大容量2.7～3.0L）、缶ワイン（200～300ml）、ミニサイズ酒類  
(200ml以下のウィスキー/ワイン/日本酒等)、ミニサイズ酒類ギフトセット  
(例：地域限定シリーズの酒類セット) ※ビールを除く

【菓子類】

　　キャンディー、チョコレート、グミ、ゼリー等

■お申込み方法等、詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/f31d3dc80f50758e.html>

◇ 愛知県、宮崎県、岩手県、千葉県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました

1月21日に愛知県常滑市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内40例目）されました。（採卵鶏約12.5万羽）  
1月19日に千葉県銚子市、旭市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内37から39例目）されました。  
　　〈37例目〉銚子市（採卵鶏約28.0万羽）　〈38例目〉銚子市（採卵鶏約36.0万羽）  
　　〈39例目〉旭市（採卵鶏約1.7万羽）関連農場：（2農場、合計約13.9万羽）  
1月19日に愛知県半田市、常滑市、阿久比町の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内33から36例目）されました。  
　　〈33例目〉半田市（採卵鶏約12.7万羽）　〈34例目〉半田市（採卵鶏約20.6万羽）  
　　〈35例目〉常滑市（採卵鶏約5.9万羽）　〈36例目〉阿久比町（うづら約25.1万羽）  
1月18日に千葉県旭市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内32例目）されました。（採卵鶏約48.0万羽）  
1月16日に千葉県旭市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内31例目）されました。（採卵鶏約3.8万羽）  
1月16日に愛知県常滑市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内30例目）されました。（採卵鶏約9.1万羽）  
1月15日に千葉県銚子市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内29例目）されました。（採卵鶏約42.0万羽）  
1月12日に千葉県銚子市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内28例目）されました。（採卵鶏約41.0万羽）  
1月11日に愛知県常滑市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内27例目）されました。（採卵鶏約1.7万羽）  
1月11日に岩手県盛岡市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内26例目）されました。（採卵鶏約40.0万羽）  
1月11日に宮崎県串間市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内25例目）されました。（肉用鶏約3.0万羽）  
1月10日に愛知県常滑市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内23及び24例目）されました。  
　　〈23例目〉（採卵鶏約5.7万羽）　〈24例目〉（採卵鶏約12.0万羽）  
1月9日に愛知県常滑市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内22例目）されました。（採卵鶏約12.9万羽）  
農林水産省は、それぞれ「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、今後の対応方針について確認、防疫措置等に万全を期しています。  
また、1月20日には令和6年度第2回鳥インフルエンザ防疫対策緊急全国会議を開催し今シーズンの発生状況と今後の対策強化について周知を行いました。  
詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syowan/douei/250109.html>（国内22例目）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syowan/douei/250110.html>（国内23及び24例目）

[https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250111\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250111_1.html) (国内 25 例目)  
<https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250111.html> (国内 26 例目)  
[https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250111\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250111_2.html) (国内 27 例目)  
<https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250112.html> (国内 28 例目)  
<https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250115.html> (国内 29 例目)  
[https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250116\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250116_1.html) (国内 30 例目)  
[https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250116\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250116_2.html) (国内 31 例目)  
<https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250118.html> (国内 32 例目)  
<https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250119.html> (国内 33 から 36 例目)  
[https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250119\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250119_1.html) (国内 37 から 39 例目)  
<https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/250121.html> (国内 40 例目)

---

## ◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

(1月 17 日)

スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート緊急対策事業（令和 6 年度補正予算）の公募について

国産飼料生産・利用拡大緊急対策事業（令和 6 年度補正予算（第 1 号））の公募について  
詳しくはこちらからご覧ください。なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html> (公募事業)

## 【他の審議会・検討会等の開催情報】

- ・食料・農業・農村政策審議会企画部会（第 116 回）（1月 22 日）
- ・第 4 回 食品産業の持続的な発展に向けた検討会（1月 21 日）

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> (会議等の開催情報)

## 《お知らせ》

### ○ 農林水産省 Web マガジン aff（あふ）1月号の最新配信のご案内

aff（あふ）2025 年 1 月号の特集は、「地域の魅力 GI 產品」です。

第 1 回の配信では、『地域の誇り GI 產品物語』と題し、富士山のふもと、山梨県南巨摩郡身延町。人口約 1 万人の小さな町のみで生産される「あけぼの大豆」は、2022 年に GI に登録されました。この地の自然と「あけぼの大豆」に魅せられて生産者の仲間に加わり、さまざまな活動を展開して産地を盛り上げている小林あゆみさんにお話を伺っています。

aff（あふ）の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

### ○ 統計公表情報

- ・新たな統計情報はありません

## 《 日常的に活用できる情報 》

予算情報	みどりの食料システム戦略	食料・農業・農村基本計画
補助事業	MAFF アプリ	経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金
米政策・麦・大豆	野菜・果樹・花き	茶・薬用作物・こんにゃく
収入保険	有機農業・環境保全型農業	農業生産工程管理 (GAP)

畜産 人・農地プランから地域計画へ 就農情報・農業分野の外国人受入  
スマート農業・農業技術・農業用ドローン 農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度 メールマガジン・ソーシャルメディア 農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

#### 《近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ》

##### ◆近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしています。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail：[kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

##### ◆農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン（滋賀県拠点）へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

メール：[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆個人情報保護のため、農林水産省外の方へはbccにて送信しております。